

平成20年度の字幕放送等の実績

(1) 字幕放送

① 字幕放送の年間放送時間数（総放送時間に占める字幕放送時間の割合）

		平成19年度	平成20年度
NHK（総合）	アナログ	3,913時間15分(44.6%) 1日当たり平均10時間42分	4,328時間45分(49.4%) 1日当たり平均11時間52分
	デジタル		4,331時間26分(49.5%) 1日当たり平均11時間52分
NHK（教育）	アナログ	2,339時間36分(29.9%) 1日当たり平均6時間24分	2,777時間21分(35.8%) 1日当たり平均7時間37分
	デジタル		3,482時間34分(37.0%) 1日当たり平均9時間32分
在京キー5局	アナログ	17,153時間08分(39.5%) 1局1日当たり平均9時間22分	18,319時間56分(42.3%) 1局1日当たり平均10時間02分
	デジタル		19,178時間36分(44.3%) 1局1日当たり平均10時間30分
在阪準キー4局	アナログ	11,753時間36分(34.3%) 1局1日当たり平均8時間01分	12,885時間01分(37.5%) 1局1日当たり平均8時間49分
	デジタル		13,206時間49分(38.4%) 1局1日当たり平均9時間02分

(注) 年間放送時間の下に、一日当たりの平均時間を記載

(各放送事業者の実績)

事業者名	平成19年度	平成20年度
日本テレビ放送網(株)	3,424時間03分 9時間21分 (39.3%)	3,416時間53分 9時間22分 (39.3%)
(株)東京放送	3,504時間14分 9時間34分 (40.4%)	3,782時間40分 10時間22分 (43.7%)
(株)フジテレビジョン	3,472時間00分 9時間29分 (39.8%)	3,901時間57分 10時間41分 (44.7%)
		4,438時間49分 12時間10分 (50.9%)
(株)テレビ朝日	3,354時間40分 9時間10分 (38.3%)	3,594時間22分 9時間51分 (41.4%)
		3,916時間10分 10時間44分 (45.1%)
(株)テレビ東京	3,398時間11分 9時間17分 (39.7%)	3,624時間04分 9時間56分 (42.5%)
讀賣テレビ放送(株)	2,763時間15分 7時間33分 (31.6%)	2,957時間34分 8時間06分 (33.9%)
(株)毎日放送	2,834時間04分 7時間45分 (32.6%)	2,949時間38分 8時間05分 (34.6%)
関西テレビ放送(株)	2,849時間56分 7時間47分 (34.5%)	3,311時間39分 9時間04分 (39.1%)
朝日放送(株)	3,306時間21分 9時間02分 (38.5%)	3,666時間10分 10時間03分 (42.3%)
		3,987時間58分 10時間56分 (46.0%)

(注1) 年間放送時間の下に、一日当たりの平均時間を記載

(注2) 平成20年度について、アナログ放送とデジタル放送で数値が異なる場合には、上段にアナログ放送、下段にデジタル放送の数値を記載

② 字幕付与可能な放送時間に占める字幕放送時間の割合
(系列局が制作する番組を含む)

		平成20年度
NHK (総合)	アナログ	52.8%
	デジタル	52.8%
NHK (教育)	アナログ	46.8%
	デジタル	51.7%
在京キー5局	アナログ	87.3%
	デジタル	87.3%
在阪準キー4局	アナログ	81.2%
	デジタル	81.2%

(各放送事業者の実績)

	平成20年度実績	字幕付与可能な放送時間 ^{注1}
NHK (総合)	52.8%	(7,025.5分)
NHK (教育)	46.8%	(6,415分)
	51.7%	(7,644分)
日本テレビ放送網(株)	91.0%	(3,495分)
(株)東京放送	76.0%	(4,251分)
(株)フジテレビジョン	94.6%	(4,105分)
(株)テレビ朝日	95.9%	(4,089分)
(株)テレビ東京	81.5%	(5,062.5分)
讀賣テレビ放送(株)	86.1%	(3,575.5分)
(株)毎日放送	75.4%	(3,680.5分)
関西テレビ放送(株)	83.3%	(4,124.5分)
朝日放送(株)	79.9%	(4,229.5分)

(注1) 2週間のサンプル週における字幕付与可能な放送時間の1週間の平均値を記載(7時から24時まで(17時間)の1週間の合計時間は7,140分)

(注2) アナログ放送とデジタル放送で数値が異なる場合には、上段にアナログ放送、下段にデジタル放送の数値を記載

③ 全国の地上民放テレビ局の字幕放送実績

ア) 総放送時間に占める字幕放送時間の割合

		平成19年度	平成20年度
在名広域4局	アナログ	30.8% 1日当たり平均7時間16分	33.8% 1日当たり平均8時間00分
	デジタル		35.0% 1日当たり平均8時間18分
全国の系列ローカル局 (在阪準キー4局及び在 名広域4局を除く101 社)の平均	アナログ	26.1% 1日当たり平均5時間58分	28.1% 1日当たり平均6時間27分
	デジタル		30.2% 1日当たり平均6時間55分

イ) 字幕付与可能な放送時間に占める字幕放送時間の割合
(系列局が制作する番組を含む)

		平成20年度
在名広域4局	アナログ	70.1%
	デジタル	70.1%
全国の系列ローカル局(在阪準キー4局及び在名広域4局を除く101社)の平均	アナログ	61.3%
	デジタル	61.3%

④ 字幕放送の実施事業者数(地上民放テレビ127社中)

	平成19年度	平成20年度
アナログ	122社	122社 ※オープンキャプションを含むと127社
デジタル		125社 ※オープンキャプションを含むと127社

(2) 解説放送

① 解説放送の年間放送時間数（総放送時間に占める解説放送時間の割合）

		平成19年度	平成20年度
NHK（総合）	アナログ	328時間29分(3.7%)	350時間28分(4.0%)
	デジタル		488時間41分(5.6%)
NHK（教育）	アナログ	685時間23分(8.7%)	707時間39分(9.1%)
	デジタル		938時間34分(10.0%)
在京キー5局	アナログ	231時間52分(0.5%)	131時間26分(0.3%)
	デジタル		166時間04分(0.4%)
在阪準キー4局	アナログ	53時間29分(0.2%)	87時間32分(0.3%)
	デジタル		120時間16分(0.4%)

(各放送事業者の実績)

事業者名	解説番組の放送時間数(解説放送の割合)
日本テレビ放送網(株)	90時間53分(1.04%)
(株)東京放送	—
	24時間42分(0.29%)
(株)フジテレビジョン	18時間36分(0.21%)
	28時間32分(0.33%)
(株)テレビ朝日	10時間30分(0.12%)
(株)テレビ東京	11時間27分(0.13%)
読賣テレビ放送(株)	61時間16分(0.70%)
毎日放送	—
	22時間48分(0.27%)
関西テレビ(株)	15時間46分(0.19%)
	25時間42分(0.30%)
朝日放送(株)	10時間30分(0.12%)

(注) アナログ放送とデジタル放送で数値が異なる場合には、上段にアナログ放送、下段にデジタル放送の数値を記載

② 解説放送の実施事業者数（地上民放テレビ127社中）

	平成19年度	平成20年度
アナログ	87社	89社
デジタル		115社

(3) 手話放送

① 手話放送の年間放送時間数

		平成19年度	平成20年度
NHK（教育）	アナログ	189時間51分(2.4%)	192時間08分(2.5%)
	デジタル		192時間08分(2.0%)
在京キー5局	アナログ	44時間29分(0.1%)	40時間59分(0.1%)
	デジタル		40時間59分(0.1%)
在阪準キー4局	アナログ	43時間25分(0.1%)	37時間42分(0.1%)
	デジタル		37時間42分(0.1%)

(注) () 内は、総放送時間に占める手話放送の割合

(各放送事業者の実績)

事業者名	手話番組の放送時間数（手話放送の割合）
日本テレビ放送網(株)	12時間57分 (0.15%)
(株)フジテレビジョン	28時間02分 (0.32%)
読賣テレビ放送(株)	12時間57分 (0.15%)
関西テレビ放送(株)	24時間45分 (0.29%)

(注) アナログ放送とデジタル放送の実績値は同じ

② 手話放送の実施事業者数（地上民放テレビ127社中）

	平成19年度	平成20年度
アナログ	88社	88社
デジタル		88社